

**サステナブルであり続けるオーガニックコットン「TRUECOTTON」
ミシュラン一つ星獲得の懐石料理店「山崎」で割烹着に採用。**

12月より全従業員が着用し導入スタート

～食材だけでなく、身につける服から取り組むトレーサビリティに協働～

快適なライフスタイルの提案を目指す豊島株式会社（代表取締役社長：豊島半七、名古屋市中区）が展開するトレーサブル(追跡可能)なオーガニックコットン糸「TRUECOTTON」（トゥルーコットン）」を使用した割烹着が、ミシュランガイド東京2019・2020にて一つ星に輝いた、東京・乃木坂の懐石料理店「山崎」に12月より導入されました。導入の背景には、安心、安全な食材にこだわるように、お客様の目に触れるものである割烹着にもしっかりとこだわりながら地球環境に対して今自分ができることに取り組みたい、という思いがあります。



TRUECOTTONは、綿花農場で働く人が健康で明るい毎日を送ることができて、綿花を紡いで糸をつくる紡績工場でも働く人も、明日も元気に働こうと思える環境、そんな裏付けのある場所でつくられた安心安全なオーガニックコットンです。食の世界ではすでに浸透している生産者や手法、土地を大切にするという価値観が、ファッションの世界においても拡散することを目指しています。

TRUECOTTONを使用した割烹着を導入した懐石料理店「山崎」のご主人、山崎志朗さんは今回初めて素材選びの部分から割烹着制作に取り組みました。普段食材を扱う中で、食を巡る自然環境の変化を実感しており、将来このままの食文化が続かなくなるのでは、という危機感を持っていました。普段お客様の目に一番触れる割烹着を通して、環境のためにまずはできるところから少しずつ取り組みたい、意思表示をしたい、という思いから、地球環境や生産者の方に優しい栽培方法がとられており、また「どこの、誰がつくったか」を辿ることができるTRUECOTTONの採用を決定してくださりました。





機能面としては、肩の切り替えがあることで動きやすさに繋がっており、盛り付け時の邪魔にもなりません。丈感もちょうどよく、山崎さんがこだわってつけたシルバーのボタンもワンポイントになっています。

TRUECOTTONを選んでいただくことが、ひとりひとりの環境への思いや意思を表現することに繋がっていくことを願っています。



■TRUECOTTONについて



「農場と紡績工場」の特定ができるオーガニックコットン糸。
豊島株式会社が、トレーサブルコットンの代表格であるトルコオーガニックの紡績グループ“UCAK TEKSTIL(ウチャクテクスティル)社”と、日系企業向けの独占販売契約を結び誕生しました。
農場から紡績まで一貫管理ができるため、「農場と紡績工場」の特定ができるオーガニックコットン糸の提供を可能にします。綿は遺伝子組換えをしていない種子から育てられ、機械摘みによる収穫のため、異物の混入が少ないオーガニックコットンです。

オーガニックコットンを選ぶということは、実は生産者を農薬などの健康被害から守るということ。綿花を紡いで糸をつくる紡績工場働く人まで、明日も元気に働こうと思える環境、そんな裏付けのある場所で作られたオーガニックコットン糸です。



HP : <http://truecotton.jp/>



Instagram : [@true_cotton](https://www.instagram.com/true_cotton)

■豊島株式会社 <https://www.toyoshima.co.jp/>

1841年創業。180年の歴史の中で、時代の変化に応じて事業領域を拡大。現在では世界各地から原料・糸・生地
の買付け・販売や、最終製品の企画から生産管理、納品まで一連のプロセスを手掛けファッション産業のあらゆる
過程において総合的に事業を展開しています。また、持続可能なライフスタイル提案企業としてさまざまなサ
ステナブル素材の開発と提供、そしてテックベンチャーへの投資やスマートウェアの開発を推進しています。
2019年より、「MY WILL(マイ・ウィル)」をステートメントとし、サステナブル&テクノロジーに対する当社の
姿勢を打ち出しています。